

前回協議会でいただいた主なご意見と対応状況等

- 1) 前回協議会でいただいた主なご意見と対応状況

前回の協議会でいただいたご意見と対応状況

ご意見	対応状況
<p>・他産業と比較して、給料や休日数などの待遇面についてのアピールしていく必要があるのではないか</p>	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の福祉・介護の仕事への理解促進（大学キャラバン）として、学生が奈良県内の事業所への就職を考えるきっかけとするため、PR隊員を大学に派遣し事業所の仕事等を実感できる説明会を実施している。 ・SNSを活用した情報発信として、大学キャラバンや福祉のお仕事魅力発見セミナー（小中学校にPR隊員を派遣し、福祉・介護の仕事を目指したきっかけややりがいや魅力について講話）の様子をSNSにより情報発信している。 ・奈良県人材センターにおいて、福祉現場で働く職員の方々にスポットを当て、仕事もプライベートも充実している現場の魅力をPRする動画を作成。福祉人材センターのYouTubeチャンネルで発信の他、YouTubeやFacebookでショート動画を広告配信する予定。 <p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民だよりにおいて、介護職員の働きやすい職場環境づくり厚生労働大臣表彰（奨励賞）受賞事業者をとりあげ、育休制度等の休暇制度を活用し家庭との両立可能であることをPR ・PR隊員の事業所のPRポイントや、利用者さんとの、印象的な「ありがとう」のエピソードをの記事について1.6万人以上のフォロワーで奈良の地域情報を発信する人気のFacebookで配信を予定している。20～40代の若者、働き世代に情報発信することにより「やりがい」のある福祉・介護の仕事に興味・関心を持つ機会を創出していく。
<p>・マスコットキャラクター（フクシカくん）が、色々な場所で目に触れるようにしていくことが必要</p>	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郡山イオン、橿原イオンで開催する地域別就職フェアや福祉の就職フェアなど各種イベントに登場し、より多くの集客効果を狙う。 ・奈良県福祉人材センターにおいて、フクシカくんのシール、クリアファイルを作成し、イベントなどにおいてPRすることにより、福祉・介護のお仕事の認知度を高めていく。
<p>・SNSの活用は大切なことであるが、新たに入職した人はどのSNSを利用して入職したか把握しておくべき</p>	<p>【新規】</p> <p>今後の福祉・介護人材確保に向けた施策を検討するため、認証事業所に勤務する入職後1から3年目の職員のみなさまに、福祉・介護職に入職したきっかけ、福祉・介護職を志した時期、就職活動の際に使用したツール等を明らかにすることを目的としてアンケート調査を実施。</p>
<p>・若い世代に対して、ICTや介護ロボットを活用した科学的なケアの取組を伝えていくことは、イメージアップにつながるのではないか</p>	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民だよりにおいて、介護職員の働きやすい職場環境づくり厚生労働大臣表彰（奨励賞）受賞事業者をとりあげ、介護ロボット等のテクノロジーを活用した職場づくりを紹介。
<p>認証制度について、さらに浸透させていく必要がある。また小さな事業所であっても認証制度を活用していくことに意味があるということを含めて浸透させていく必要がある</p>	<p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『認証制度チャレンジ事業所』として、小規模事業所への支援策を実施しているところ。3年以内の認証取得を目指す小規模事業所を「認証制度チャレンジ事業所」とし、個別相談等の支援を実施している。 ・認証基準に関連する人事・労務に関するテーマについて、小規模事業所が気軽に参加できる短編のミニセミナーを実施している。 ・チャレンジ事業所として取り組む意欲が高まるよう、認証を取得していない小規模事業所の経営トップに対して、継続的に他法人の取組や就労環境の改善に取り組む効果について広報物（チラシ）を配布している。 ・認証制度に取り組んでいただけるよう、今後も継続的に支援を実施していく。